

リデュース事例のご紹介



01

ラベルレス

アサヒ飲料では、プラスチック削減のため、安全なラベルレス製品と単品販売可能な“シンプルecoラベル”製品の展開を拡大している



02

レーザーダイレクトマーキング

「アサヒ 十六茶」PET630ml ダイレクトマーキングボトル



昨年、キャップ天面に
バーコードを搭載し、
国内初の店頭単品販売を実現

- ・レーザーでペットボトル表面を加工し、描画する技術
 - ・インク不使用のため、リサイクル性を損なわずに
栄養成分表示などを表現可能
 - ・タックシールなどを使わず、完全ラベルレスを実現
- ※現在は発売されておりません

03

エコマルチ

従来のマルチパック



面積 約 1060mm²
ホットメルト使用

紙は従来のマルチパックと同じ CarrierKoteTM を使用。紙厚も通常品と同等。サイドパネルを設けることで立体的な構造となり強度を保持している。



- ・反復落下試験
- ・ハンドリング試験
- ・自重3倍耐久試験
- ・官能試験



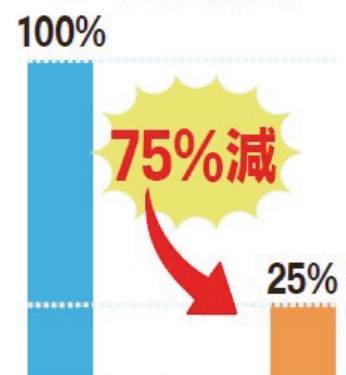
面積 約 275mm²
ホットメルト **不使用**

インラインによるオートメーションでの装製に対応した形状。



サイドパネル部分の6箇所にPETボトルを1本ずつ取り出しやすくするための切り欠き形状。

紙の使用量削減率



※現在は発売されておりません



のんだあとはリサイクル

100年のワクワクと笑顔を。

アサヒ飲料